

▼岡山ラーメン外伝

岡山ラーメン 5 人衆ストーリー（歌詞付）

岡山ラーメン界の頂点に君臨する 5 人衆



内容はフィクションで、団体名、店名、人物設定、アンケート等は全て架空のものです。

麺や 平野

大将 平野（平野昌利）



40 年間、岡山の味を守り続けてきた、大将平野のラーメン店。

「岡山ラーメン＝平野」と言わしめた味は、他の追随を許さない。

妥協を許さず、スープの味が悪い日は店を開けないという頑固さ。

ただその人柄は、情に厚く非常に温厚で、「平野の大将」と呼ばれ親しまれています。

YAMAMOTO NOODLE

オーナーシェフ 敬之・ダニエル・山本



オーナーシェフのダニエルは、日本に留まらず、世界的に注目される、新進気鋭のラーメンアーティスト。 別名、指先のファンタジスタ。

最近ではダニエルプロデュースの、フランス、アメリカ、ロシア、韓国、日本の味を融合させたラーメン、「W・N・Y」が爆発的人気に。

常に先を行く「YAMAMOTO NOODLE」から目が離せません。

漁師中華そば 岡崎

店主 岡崎（岡崎和人）



店主の岡崎は、元漁師で、麺や平野の大將、平野の三番弟子。

悪ガキだった自分を更生させてくれた平野に導かれ、ラーメンの道へ。

「活きのいい魚を、活きのいいままに届けたい」をモットーに、必ず毎朝、岡山中央魚市に、自ら出向いて魚を調達。

魚の出汁からとった、濃厚なスープで食べる中華そばは絶品。

ラーメンと魚と酒と女と言えば、「岡崎」と、皆が口を揃える名店です。

定岡ラーメン食堂

店長 定岡（定岡義友）



家庭の味を大切にしたラーメン店。「毎日通いたくなるラーメン屋さん」アンケート、3年連続1位のお店。

皆で鍋を囲んで食べる、「鍋焼きラーメン」は、どこか懐かしく、あの、麺や平野の大将、平野をも唸らせた一品。

特定の家庭を持たない主義の店主定岡が、「日本中を家族にしたい！」をコンセプトに、気が付けばそこにある味を、今日も追及しています。

杉や本店

2 代目総料理長 杉（杉卓哉）



岡山で 40 年間続くラーメン店で、2 代目総料理長の父親でもある初代総料理長は、麵や平野の大将、平野と、同じ釜の飯を食べた仲間。

やや平野の味よりあっさりしたそのラーメンは、巧妙かつ繊細に調合され、麻薬のようなスープと称されております。

すでに 3 代目が弟子入りし、100 年続くラーメン屋を目標に、年中無休で開店しております。

岡山ラーメン5人衆の歌

タイトル **「我らは岡山ラーメン5人衆」**

作詞 岡 大吉 作曲 募集中

(全員で)

我らは 岡山 ラーメン5人衆。

我らが 岡山 ラーメン5人衆。

(平野 パート)

岡山ラーメンの 神様と言われ続けて40年。

中途半端が嫌いなタチで、頑固だけでも涙もろい。

今日も早よから仕込みの準備。

これまで女に裏切られてきたけども、ラーメンだけは裏切らない！

ラーメンだけは裏切らないんだぜ！

(ダニエルパート)

私の器は無限大。世界中からオファーが殺到。

どんな国でも心は一つ。

デリシャスラーメンつくればいいのさ。ただそれだけなのさ。

ファンタジスタは今日も生み出す。

私はファンタジスタ。何が出るかは分からないぜ！

[次頁↓](#)

(岡崎パート)

平野のおじきに導かれ 魚群探知機売り払い やってきました麺の道。

活きのいい魚と活きのいい女は大好物。

ラーメン極めてものにするぜ！

結婚？ バカ言ってんじゃないよ！

俺はラーメンを愛する男だぜ！今夜もラーメンを抱いてやるぜ！

(定岡パート)

家庭の味を追い求め 自分の家庭（過程）は顧みず

それがどうした 鍋焼きラーメン。

かわいいあの娘は、毎日店に来るけども

それがどうした 鍋焼きラーメン。

明日のことは分からない。でも、かわいいあの娘は明日も必ず、きっと必ず来るだろう。

(杉パート)

小さな頃からラーメン屋の大将みたいな顔とからかわれ

見返すために生きてきた。

親父に反発もしたけれど やっぱ親父にはかなわないぜ！

親父のラーメン超えてやるぜ！

杉や本店 2代目総料理長だぜ！ 大将じゃないぜ！ 総料理長だぜ！

次頁↓

(全員で)

ああ岡山ラーメン。

愛しの岡山ラーメン。

岡山は日本でも地味だと言われているけども ラーメンはどこにも負けやしない。

なぜって？

岡山にはラーメン5人衆がいるじゃないか！

あの伝説の5人衆がいるじゃないか！！

もう忘れてしまったのかい？

岡山にはラーメン5人衆がいるじゃないか！

札幌ラーメン？ 喜多方ラーメン？ 京都ラーメン？ 博多ラーメン？ 二郎系？

背脂チャッチャ系？

どんな麺も目じゃないぜ！

※

だって我らは 岡山 ラーメン5人衆。

我らが 岡山 ラーメン5人衆。

今日も明日も明後日も

我らは 岡山 ラーメン5人衆。5人衆なのさ！

※ (繰り返し)

【注】歌詞は、『岡山ラーメン』パッケージに掲載している、榊飛竜営業5名のキャラクター設定を基に作詞したもので、全てフィクションです。取り扱いにはご注意ください。